OpenAM Apache Policy Agent4 リリースノート

OSSTech 株式会社

更新日 2026 年 03 月 30 日

目次

1 はじめに 1

2 パッケージ更新履歴 2

3 コミュニティ版との差異 5

3.1 コミュニティ版 4.0 以降のバックポート 5

3.2 OSS テクノロジ独自の修正 7

1 はじめに

本ドキュメントは、OSS テクノロジ提供の OpenAM Apache Policy Agent4 パッケージの修正内容について記載しています。本ドキュメントの対象となる OpenAM Apache Policy Agent4 パッケージは、osstech-openam-agent-apache24-4.0.0-63 です。

このパッケージはコミュニティ版 openam-web-policy-agents 4 のソースコードをベースとしています。コミュニティ版のリリースノートについては次のページより確認してください。

https://backstage.forgerock.com/#!/docs/openam-web-policy-agents/4/web-release-notes

ご利用の Policy Agent パッケージのバージョンの確認は次のコマンドで確認することができます。

```
$ rpm -qa | grep osstech-openam-agent4
osstech-openam-agent4-apache24-4.0.0-58.el9.x86_64
```

2 パッケージ更新履歴

- 2026 年 3 月 30 日 osstech-openam-agent4-apache24-4.0.0-63
  - RHEL10 に対応
  - TLSv1.3 に対応
  - ログレベルを上げた際にデバッグログにゴミデータが入る問題を修正
- 2025 年 8 月 28 日 osstech-openam-agent4-apache24-4.0.0-58
  - POST データが大きい場合に mod_proxy_ajp でデータを受け取れない問題を修正
  - LimitRequestBody ディレクティブの設定値を超えた POST データはステータスコード 413 を応答するよう修正
- 2024 年 9 月 4 日 osstech-openam-agent4-apache24-4.0.0-56
  - Amazon Linux 2023 に対応
  - OpenAM 冗長化構成で Agent セッション無効時に 403 エラーになる問題を修正
- 2023 年 3 月 7 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-54
  - RHEL9 に対応
  - 初期設定時に pdp データ保存用ディレクトリを作成
  - debug ログの起動情報に Agent のバージョンを出力
  - CDSSO 利用時 Agent が生成する HTML 応答時に Apache の Content-type が不正な値になる問題を修正
- 2022 年 11 月 28 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-50
  - URL パスに日本語が含まれていると CDSSO 有効時に正しく画面遷移しない問題を修正
- 2022 年 10 月 11 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-49
  - ログレベル debug で Agent のパスワードがログに出力されないよう修正
  - 適用されない URL に exception という文字を入れられない不具合を修正 (AMAGENTS-177)
  - 通信エラー発生時にメモリが解放されない不具合を修正 (AMAGENTS-181)
  - OpenAM から設定の取得に失敗した場合にエラーレベルでログ出力を行うよう改善
  - URL パスに日本語が含まれていると XUI オフの OpenAM で正しく画面遷移しない問題を修正
- 2022 年 7 月 11 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-44
  - VirtualHost 内で Agent 指定し Agent 設定が local の場合、debug.log が出力され

ない不具合を修正
  - 「適用されない URL のパス情報を無視する」が有効の際に適用されない URL と判定されない不具合を修正
  - URL の PATH パラメーターを除外してポリシー判定する機能を追加
- 2022 年 3 月 24 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-40
  - OpenAM のロケール設定を英語以外にした場合の処理を改善
- 2022 年 1 月 25 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-39
  - Apache 強制終了後に起動すると Apache がハングする問題を修正
- 2021 年 12 月 01 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-38
  - OpenAM サーバーに Proxy サーバー経由で接続する機能を追加
- 2021 年 11 月 15 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-37
  - 適用されない URL でプロファイル属性を取得できない問題を修正
- 2021 年 6 月 28 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-36
  - JavaScript モードによる POST データ保持機能の XSS の脆弱性に対応
- 2021 年 6 月 23 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-35
  - POST データ保持機能の XSS の脆弱性に対応
  - POST データ保持機能有効時に一部のポリシー条件だとリダイレクトループとなる問題を修正
- 2020 年 2 月 20 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-33
  - Agent がセットする Cookie 名の判定処理を改善
- 2020 年 2 月 10 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-32
  - 適用されない URL で付与設定した Cookie を削除しないよう修正
- 2020 年 1 月 31 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-31
  - CentOS8, Amazon Linux2 に対応
  - ある特定の長い URL(4000 文字以上) で Apache がダウンする問題を修正
  - Cookie に SameSite 属性を付与する機能を追加
- 2020 年 1 月 21 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-28
  - 応答属性の Cookie 付与の問題を修正
  - 適用されない URL で応答属性がつかない問題を修正
- 2019 年 7 月 30 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-26
  - Cookie のスペースを除去してしまう問題を修正
- 2019 年 7 月 2 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-25
  - クエリーパラメーターに複数のクエスチョンマークが含まれる場合のポリシー判定を Agent3 の挙動と同等に変更

- 2019 年 5 月 13 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-24
  - Agent が動作すると Apache の Require ディレクティブが効かない問題を修正
  - mod_remoteip で書き換えた IP アドレスを認識しない問題を修正
  - ログの書き込み方法を改善
  - Restart で Apache がハングする不具合を修正
  - pcre, zlib, expat を OS のライブラリを使用するよう修正
- 2018 年 8 月 27 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-16
  - Graceful Restart で Apache がダウンする不具合を修正
  - OpenAM から不要な Notification を行わないよう修正
  - 属性が複数値の場合一つのみヘッダーにセットする問題を修正
- 2017 年 7 月 21 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-13
  - SNI(Server Name Indication) に対応
  - ロードバランサの URL 上書き設定が効かない不具合を修正
- 2017 年 6 月 27 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-11
  - OpenAM との通信に失敗すると Agent がダウンする不具合を修正
  - エージェントの「応答属性処理」が動作しない不具合を修正
- 2017 年 1 月 6 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-6
  - OpenAM のポリシー問い合わせの改善
- 2016 年 8 月 2 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-2
  - PDP 利用時にファイルを暗号化する機能を実装
  - パフォーマンス改善 (キャッシュ利用の改善)
- 2016 年 7 月 8 日 osstech-openam-agent4-apache(22|24)-4.0.0-1
  - 新規作成

3 コミュニティ版との差異

OSS テクノロジ提供の OpenAM Apache Policy Agent4 はコミュニティ版 OpenAM Policy Agent4.0 と以下の差異があります。

3.1 コミュニティ版 4.0 以降のバックポート

- Restart で Apache がハングする不具合を修正
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/AMAGENTS-122
- 属性が複数値の場合一つのみヘッダーにセットする問題を修正
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/AMAGENTS-26
- 任意で追加されたセッションプロパティを使えない問題
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/AMAGENTS-1
- 除外 URL をリストのループ処理の見直し
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/AMAGENTS-24
- 除外する URL へのアクセスでも audit ログにログが出力される問題
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/AMAGENTS-32
- audit ログを REMOTE としてもローカルに保存される問題
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-8428
- セキュリティ脆弱性
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/AMAGENTS-8
  - https://forgerock.org/2016/04/openam-web-policy-agent-security-advisory-201603
- インストールコマンドの戻り値の修正
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-1769
- Apache ユーザー情報の環境変数から取りだし
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-8487
- POST リクエストで Content-type 問題
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-7578
- Cookie 処理の RFC6265 準拠
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-7635
- デバッグログの改善
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-7646
- iPlanetDirectoryPro の値が URL エンコードされている場合に解釈できない問題
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-7694

- ユーザーが元々送信してきた Cookie を削除する問題
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-7774
- CDSSO 時の set-cookie 時に expire の修正
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-7775
- Agent の「高度」の LB に関する設定の問題
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-7946
- 適用されない URL へアクセスしても OpenAM ログイン画面が表示されてしまう問題
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-7952
- CDSSO 利用時 Agent がダウンする問題
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-7957
- 「ユーザー ID パラメータタイプ」に LDAP を設定できない問題
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-8039
- Agent のインストールに失敗する問題
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-8065
- 無効なセッションと扱うべきアクセスが 403 エラーとなる問題
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-8088
- ディレクトリにアスタリスクが含まれていると動作しない問題
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-8134
- サブレルムで Agent が設定されていると CDSSO が動作しない問題
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-8136
- セキュリティに関わる修正
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-8310
- mod_cgid 使用時に Apache がダウンする問題
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-8323
- リダイレクトループが発生する問題
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-8328
- Cookie を削除する際にドメイン属性が付かない問題
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-8366
- CDSSO 利用時に未ログイン扱いになる問題
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/OPENAM-8518
- Apache2.2.25 以降で GET メソッドを HEAD メソッドとして扱う問題
  - https://bugster.forgerock.org/jira/browse/AMAGENTS-349

3.2 OSS テクノロジ独自の修正

- インストールコマンド (agentadmin) の改善
- debug レベルで出力されるログの改善 (詳細な情報が出力されるように改善)
- POST データの取り扱いを改善
- 特定の条件を満たすと Apache がダウンする問題を修正
- Apache 停止時に Agent のセッションを削除するよう改善
- PDP 利用時にファイルを暗号化する機能を実装
- パフォーマンス改善 (キャッシュ利用の改善)
- OpenAM のポリシー問い合わせの改善
- OpenAM との通信に失敗すると Agent がダウンする不具合を修正
- エージェントの「応答属性処理」が動作しない不具合を修正
- SNI(Server Name Indication) に対応
- ロードバランサの URL 上書き設定が効かない不具合を修正
- Graceful Restart で Apache がダウンする不具合を修正
- OpenAM から不要な Notification を行わないよう修正
- Agent が動作すると Apache の Require ディレクティブが効かない問題を修正
- mod_remoteip で書き換えた IP アドレスを認識しない問題を修正
- ログの書き込み方法を改善
- pcre, zlib, expat を OS のライブラリを使用
- クエリーパラメーターに複数のクエスチョンマークが含まれる場合のポリシー判定を Agent3 の挙動と同等に変更
- Cookie のスペースを除去してしまう問題を修正
- 応答属性の Cookie 付与の問題を修正
- 適用されない URL で応答属性がつかない問題を修正
- ある特定の長い URL(4000 文字以上) で Apache がダウンする問題を修正
- Cookie に SameSite 属性を付与する機能を追加
- OpenAM サーバーに Proxy サーバー経由で接続する機能を追加
- URL の PATH パラメーターを除外してポリシー判定する機能を追加